

「未来とあなたをつなぐ食の安全・安心ワークショップ」
 ～聞かせて、聞かせて！食中毒を防ぐアイデアを～
 アンケート集計結果

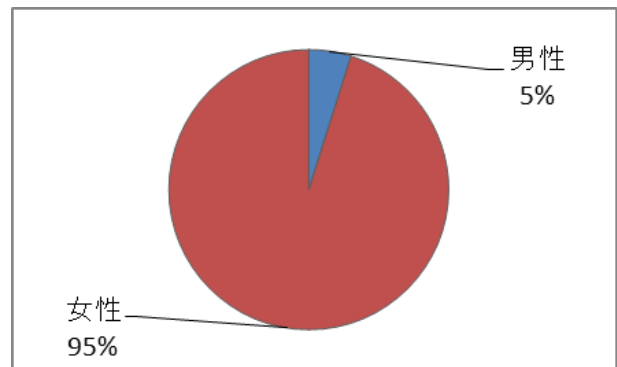
➤ 参加者：41名 回答者：41名 （回収率：100%）

問1. あなたご自身のことについて聞きます。

以下の設問について、それぞれあてはまるもの1つを選んで番号を○をつけてください。

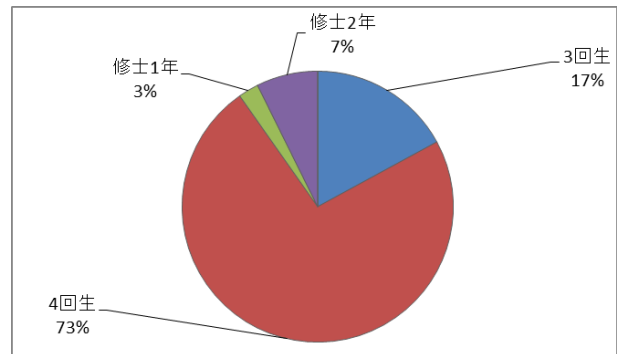
① 性別

- 1. 男性 (2)
- 2. 女性 (39)
- 3. 答えたくない (0)



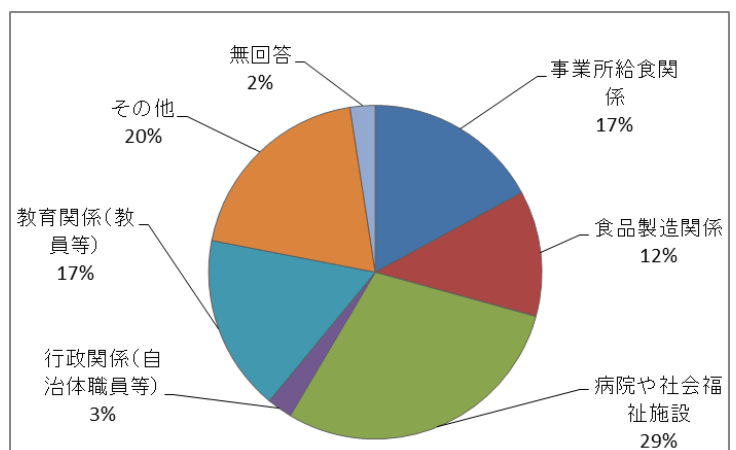
② 学年

- 1. 3回生 (7)
- 2. 4回生 (30)
- 3. 修士課程1年 (1)
- 4. 修士課程2年 (3)



③ 志望する就職先 (主なものを1つ)

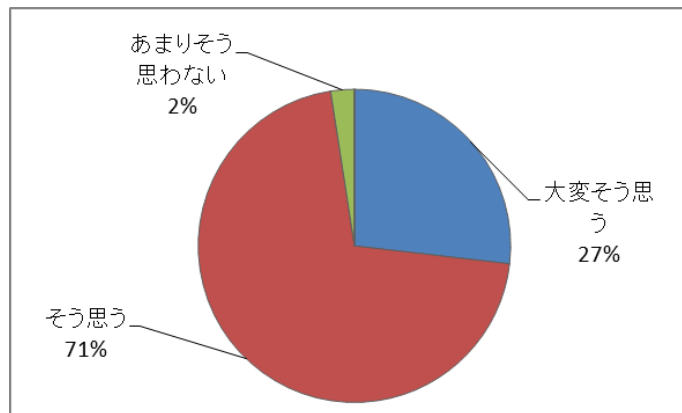
- 1. 事業所給食関係 (7)
- 2. 食品製造関係 (5)
- 3. 病院や社会福祉施設 (12)
- 4. 行政関係(自治体職員等) (1)
- 5. 教育関係(教員等) (7)
- 6. その他 (8)
- 7. 無回答 (1)



問2. 本日のワークショップの進め方・内容等についてお聞きします。
全体を通じて感じた印象について、それぞれあてはまる番号に○を付けてください。

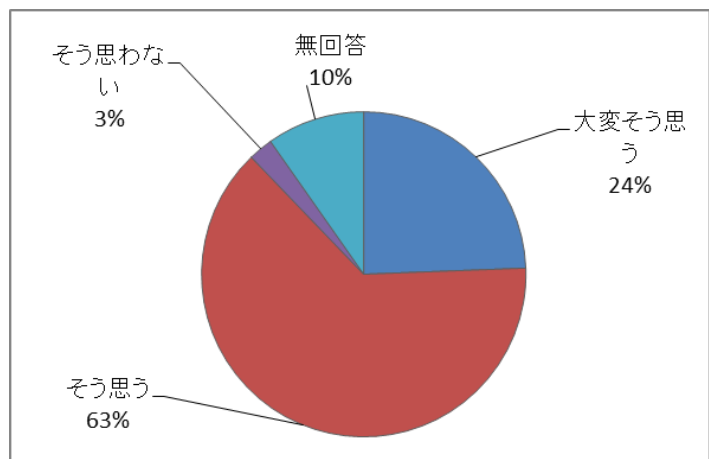
① ワークショップの進め方は良かった

- 1. たいへんそう思う (11)
- 2. そう思う (29)
- 3. あまりそう思わない (1)
- 4. そう思わない (0)
- 5. 無回答 (0)



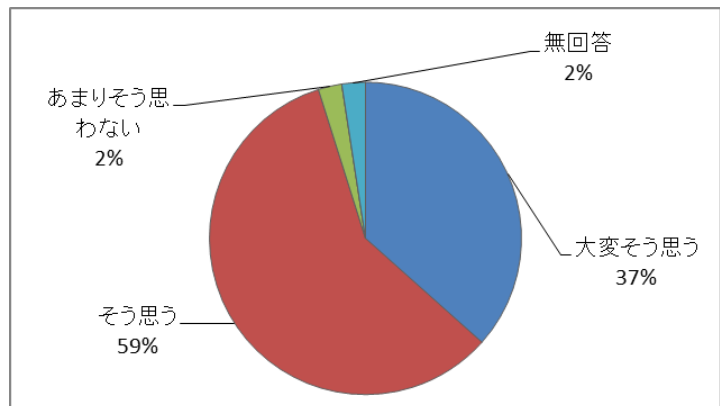
② 話題提供者や司会者は質問にきちんと対応していた

- 1. たいへんそう思う (10)
- 2. そう思う (26)
- 3. あまりそう思わない (0)
- 4. そう思わない (1)
- 5. 無回答 (4)



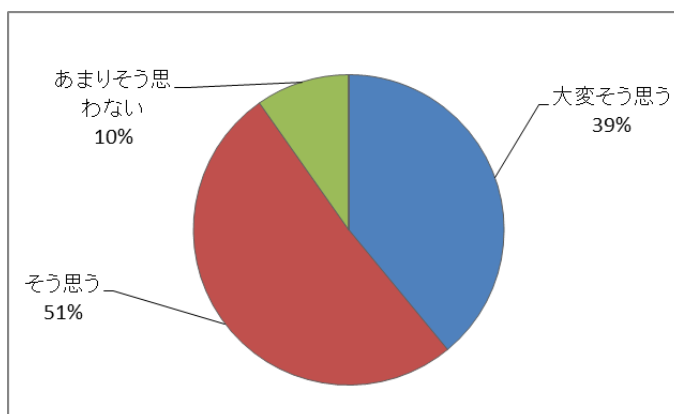
③ 食中毒について、参加する前に比べ理解が深まった

- 1. たいへんそう思う (15)
- 2. そう思う (24)
- 3. あまりそう思わない (1)
- 4. そう思わない (0)
- 5. 無回答 (1)



④ 今日のワークショップで知った内容は将来、業務（活動）に活かせる

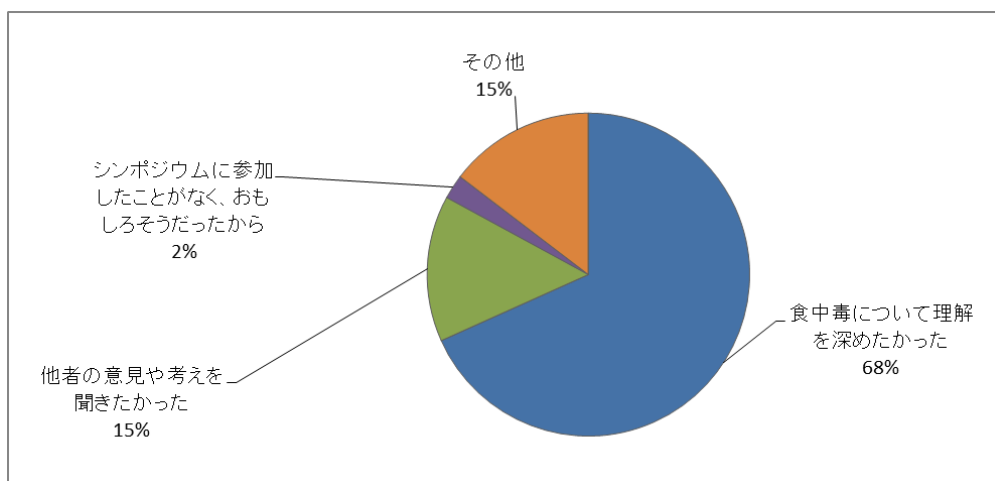
- 1. たいへんそう思う (16)
- 2. そう思う (21)
- 3. あまりそう思わない (4)
- 4. そう思わない (0)
- 5. 無回答 (0)



問3. 本日のワークショップについてお聞きします。それぞれにあてはまるものに○を付けてください。

① 本日のシンポジウムに参加された目的

- 1. 食中毒について理解を深めたかったから (28)
- 2. 食中毒について自分の意見や考えを話したかったから (0)
- 3. 他の参加者の意見や考えを聞いたかったから (6)
- 4. 今までワークショップに参加したことがなく、面白そうだったから (1)
- 5. 自治体の行うリスクコミュニケーションについて知りたかったから (0)
- 6. その他 (6)
- 7. 無回答 (0)

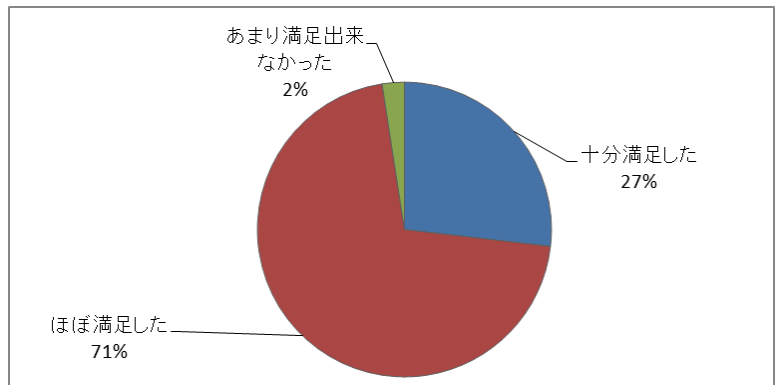


【その他】

- ・授業（ゼミ）の一環であったから

② ①でお答えいただいた目的に対して、本日のワークショップはどの程度満足できるものでしたか。

- 1. 十分満足した (11)
- 2. ほぼ満足した (29)
- 3. あまり満足できなかった (1)
- 4. まったく満足できなかった (0)
- 5. どちらでもない (0)
- 6. 無回答 (0)



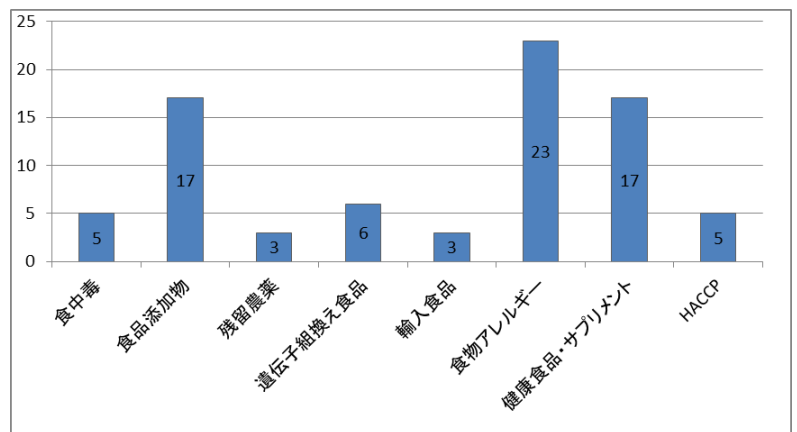
② 「3. あまり満足できなかった」、「4. まったく満足できなかった」、「5. どちらでもない」とお答えされた方に伺います。そのようにお答えされた理由について、具体的にお聞かせください。

【理由】

- ・(時間が少なくて) あまり意見を聞き合うことができなかった。

問4. 今後どのような内容の意見交換会を希望しますか

- 1. 食中毒 (5)
- 2. 食品添加物 (17)
- 3. 残留農薬 (3)
- 4. 遺伝子組換え食品 (6)
- 5. 輸入食品 (3)
- 6. 食物アレルギー (23)
- 7. 健康食品・サプリメント (17)
- 8. HACCP (5)
- 9. その他 (0)
- 10. 無回答 (0)



問5. その他、本日のワークショップに関するご意見やご感想等を自由にお書きください。

- ・ 授業で学んだことを忘れていたことも多く、今日のワークショップで考えながら思い出すことができました。食中毒は誰でもかかわることなので、正しい知識を身につけて、これからも学びたいと思いました。
- ・ 私は食品に関わる仕事には就きませんが、自宅での調理の時は、十分気を付けたいと思います。食中毒は私の身にいつ起きてもおかしくない。だからこそ、このような学びは大変重要だと感じました

- ・ 食中毒についての知識はすっかり忘れてしまっていたので、今日改めて学ぶことができよかったです。また、意見の交換ができたのですごく勉強になりました。本日はありがとうございました。
- ・ 食中毒の対策について、いろいろな人の考えを聞くことができ、興味深かった。
- ・ ワークショップというのは身内の中でしたかやることがなかったので、他大学の学生の方々とコミュニケーションがとれてとてもいい機会になりました。また、行政の方の意見がとても説得力があり、話し方が上手だと思いました。
- ・ なぜ「食中毒」についてのワークショップを開催したのか、その背景を知りたかったです。授業で習うだけではなく、実際にどのようなことが実施できるのかという考えを深められて、とても勉強になりました。
- ・ 講義でも以前食中毒について学んだが、改めて食中毒について学び、話し合うことは、非常に勉強になり、自分以外の人の様々な意見を聞くことができ、貴重な時間となった。今後食品製造に従事したり、消費者として食品を食べる場合においても、やはり食中毒という言葉は常に考えなければならない事柄だと改めて思った。
- ・ 授業で聞いたことで、忘れていたことも多かったので、思い出すことも出来たし、他の人、特に他大学の人の意見も知れてよかった。
- ・ 食品衛生監視員の方のお話しなども聞けたら良かったと思いました。
- ・ 企画していただき、ありがとうございました。
- ・ 大変興味深く、参加させていただきました。
- ・ ワークショップには初めて参加したが、すごく勉強になった。衛生について理解が深まった。
- ・ 考えることをきっかけとして、勉強になりました。
- ・ 食中毒について勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 本日は参加させていただき、ありがとうございました。
- ・ 食中毒について考える機会は少ないので、話し合えてよい機会となった。
- ・ 話し合う内容の項目も多く、しっかり考えられたのでよかったです。
- ・ Step 1→Step 2→Step 3まで流れが決められていたので、ディスカッションしやすかったです。
- ・ 食中毒に関する知識を再確認することができました。実際にすべき取組と飲食店などでの現実の差を再実感し、少しでも改善していけると良いと思いました。
- ・ 忘れていた食中毒について知ることができて良かったです。ありがとうございました。
- ・ 他の方の意見を聞くことができる機会はあまりないので、とても貴重な時間となりました。ありがとうございました。
- ・ 実習に行っていて以来、衛生について考える機会がなかったので、思い出すいい機会になった。
- ・ ありがとうございました。食中毒について考える良い機会になりました。